■交通アクセス

JR下関駅バス停⑥のりばより、筋川経由　バス停4つ目
山の田バス停より、筋川経由下関駅行き　バス停8つ目
JR下関駅西口よりタクシー（車）で3分

駐車場完備

立体駐車場約250台／第2駐車場約190台
※駐車場をご利用の方は、駐車券をお忘れないようにお持ちください。

独立行政法人 地域医療機能推進機構
下関医療センター

〒750-0061 山口県下関市上新地町三丁目3番8号
TEL:083-231-5811 FAX:083-223-3077
http://shimonoseki.jcho.go.jp/

2026.05 改 訂

独立行政法人 地域医療機能推進機構
下関医療センター
Japan Community Healthcare Organization (JCHO)
Shimonoseki Medical Center

入院のご案内

「理念」

我ら全国ネットのJCHOは地域の住民、行政、関係機関と連携し
地域医療の改革を進め安心して暮らせる地域づくりに貢献します

【キャッチフレーズ】
安心の地域医療を支えるJCHO

「基本方針」

3つのクライアントを大切にします。

- ●患者・家族の求める医療を提供する。
- ●周辺の医療介護施設との良質な連携を築く。
- ●職員にとって働きやすく、スキルアップできる職場環境を整える。

患者さんの権利と責務

医療は、患者さんと医療提供者とのお互いの協力―信頼関係（パートナーシップ）に基づいて作り上げていくものであると認識し、当センターでは、患者さんの権利や責務について次のとおり定めています。

患者さんの権利

患者さんは

1．個人の人格、価値観、尊厳やプライバシーを尊重される権利があります。
2．医療提供者とのお互いの協力のもと、公平かつ安全で良質な医療を受ける権利があります。
3．医療に関することについて、わかりやすい言葉や方法で理解、納得できるまで、十分な説明と情報を受ける権利があります。
4．十分な説明を受けた上で、自らの意思で検査や治療の選択または拒否を決定できる権利（自己決定権）があります。
5．医療内容について、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求めることができる権利があります。
6．ご自身の診療録（カルテ）の開示を求める権利があります。
7．診療の過程で得られた個人情報は厳重に保護される権利があります。

患者さんの責務

1．治療について適切な判断を行うため、家族歴、既往歴、アレルギーの有無など、できるだけ正確な情報を提供する責務があります。
2．すべての患者さんが快適な入院生活で適切な治療を受けていただくために、社会規則、病院規則、職員の指示を守っていただく責務があります。

12 その他

当院は、県の承認を受けた「地域医療支援病院」です。

地域のかかりつけ医と連携し、互いに適切な役割を担うことで、地域全体の医療機能強化に努めています。まずは地域のかかりつけ医に受診していただき、紹介状を持って当院にご受診いただくことで、スムーズに診療を受けていただくことができます。
紹介元の先生には検査・治療の経過についてご報告するとともに、今後の治療の継続をお願いしております。
急性期病院として救急患者さんの受け入れも積極的に行っております。

当院は、国の指定を受けた「臨床研修指定病院」です。

当院は、国家試験合格後の医師が2年間の臨床研修を受ける「臨床研修指定病院」として、将来地域医療に貢献する医師の育成に努めています。
また、医師に限らず、看護師、救急救命士などを養成する研修施設でもあります。
回診、検査、看護などに際し、臨床教育として学生（医大生や看護学生、研修生等）を立ち会わせる場合があります。
次代を担う医療従事者を育てることも当院の責務であることをご理解いただき、ご協力をお願いいたします。
なお、学生の立ち合い等にご同意いただけない場合でも、診療に際しご迷惑をおかけしたり不利になることはありませんので、同意されない場合は遠慮なくお申し出ください。

当院は、厚生労働省「特定行為に係る看護師の研修制度」の研修実施病院です。また、研修を修了した看護師が、特定行為を実施しています。

特定行為とは、あらかじめ医師が定めた手順書により研修を受けた看護師が診療の補助を行うことです。患者さんの安全性の確保を最優先し、指導医の助言・指導を受けて臨むとともに、緊急時の連絡体制を整えています。なお、患者さんやご家族はいつでも実習の拒否を申し出ることができ、それにより不利益を被ることはありませんので、遠慮なくお申し出ください。
研修を修了した看護師は、医療チームの一員として、患者さんの状態に応じ特定行為を実施することで、タイムリーかつ迅速に適切な医療を提供いたします。

「みなさまの声」をお聞かせください。

当院では、今後の業務改善の参考にさせていただくため、院内に「みなさまの声」をお聞きするご意見箱を設置しています。
入院中や外来受診時にお気づきになられたことがありましたら、お気軽にご意見•ご感想をお寄せください。
玄関横および4～7階エレベーター前に設置しています。

入院のご案内
目次

下関医療センターの理念・基本方針

患者さんの権利と責務

ページ番号

① 入院の手続きについて …… 1

② 病室について（特別室・二人部屋）…… 1

③ 入院時にご用意いただくもの …… 2

④ 入院中の生活について …… 3～6

⑤ 入院費について …… 7～8

⑥ 退院について …… 8

⑦ 診断書・証明書について …… 8

⑧ 患者相談室（よろず相談窓口）について …… 9

⑨ 個人情報の保護について …… 9

⑩ 各フロアのご案内 …… 10

⑪ 患者さんの安全を守るために …… 11～13

⑫ その他 …… 14

交通アクセス

1 入院の手続きについて

入院の手続きは、入院当日に本館1階の②相談・入院手続窓口で行います。

入院手続きに必要な書類（□に✓マークを付けて、準備の際の確認にご利用ください）

- □ **入院申込書、身元引受書兼診療費等支払保証書**（両面で1枚になっています）
- □ **マイナ保険証又は資格確認書**（健康保険証）
- □ **公費医療受給者証、高額医療に係る認定証**（マイナ保険証の場合不要）**等**
  その他医療に関わる受給者証をお持ちの方はすべてご提示ください。
- □ **診察券**

※保険証の提示がない場合は、全額患者さんの負担となります。また、交通事故、労災で治療するときはその旨をお申し出ください。

※入院が続く場合、毎月一度はオンラインにて資格確認をさせていただきます。ご了承ください。

※保険の切り替えや、保険証の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに窓口までご連絡ください。

※当院では、患者さんの氏名等について、マイナ保険証又は、資格確認書（健康保険証）を基に登録しております。保険証の氏名が住民票等と異なる場合は、速やかに保険証の登録変更を行い、窓口へご提示ください。

2 病室について（特別室・二人部屋）

特別室・二人部屋のご利用には、入院費の他に下記の室料が必要です。
室料は保険適用外のため、全額患者さんのご負担となります。
特別室・二人部屋のご利用を希望される方は、職員にお申し出ください。

※病室の空き状況によってはご希望に沿えない場合もございますので、ご了承ください。
※料金は午前0時を基準に1日単位で計算します。（一泊二日の場合、2日分の料金）

	1日当たり	室内設備内容						
		テレビ	電話	洗面台	トイレ	風呂	冷蔵庫	エアコン
特室A	18,334円	○（無料）	○	○	○	○	○	○（単独）
特室B	10,185円	○（無料）	○	○	○	○	○	○（単独）
特室C	8,148円	○（無料）	○	○	○	×	○	○（単独）
二人部屋	1,019円	○（有料）	×	○（共用）	×	×	○（有料）	○（共用）

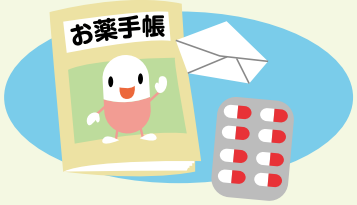
ベッドの移動について

入院中に適切な治療や看護を行うために、病棟、病室、ベッドの位置を代わっていただくことがあります。ご理解ご協力をお願いします。

③ 入院時にご用意いただくもの

入院当日は、以下のものをお持ちください（□に✓マークを付けて、準備の際の確認にご利用ください）

薬剤部窓口に提出していただくもの



- □ **現在使用しているすべてのお薬**
  （飲み薬、貼り薬、目薬、座薬、吸入薬など）
  当院および他院から処方されたお薬、また普段使用されている市販のお薬サプリメントも含む）
- □ **お薬手帳、お薬の説明書**
  （調剤薬局等でいただいた、お薬の飲み方などが分かる説明書）

病棟にお持ちいただくもの

- □ **着替え**（肌着・下着）
- □ **マスク**（不織布）・・・必要時
- □ **寝間着・部屋着**（入院セット(※)で病衣の貸し出しプランあり）
- □ **洗面用具、日用品**（タオル類・ティッシュ・コップ・ヘアブラシ・歯磨きセット・滑りにくく履きなれた靴・電気ヒゲそり・上履きなど）
  （入院セット(※)でご利用いただけるプランあり）
- □ **義歯や補聴器・メガネがある方は、保管用のケース（タッパー等）をお持ちください。保管用ケースにはお名前のご記入をお願いします。**
- □ **テレビ用イヤホン**（院内でもご購入いただけます）
- □ **その他、個別に必要となるもの**（各科の看護師がご説明したもの）
- □ **必要事項をご記入いただいた「入院情報シート」**

※入院セット（有料）については、別紙の案内をご覧ください。
※お箸・スプーン・湯呑は、食事のお膳に添えてお出しします。
※ゴミ箱は病室に、洗面器は浴室にご用意しております。

病院に持ち込めないもの

安全管理のため、下記の物品は持ち込まないでください。

- **刃物類**（カミソリ、果物ナイフ、カッターナイフ、爪切り、ハサミ等）
- **火気類**（ライター、マッチ等）
- **アルコール類**（ノンアルコール飲料含む）　**※病院内での飲酒は禁止です。**
- **タバコ**（電子タバコ等含む）　**※病院敷地内全面禁煙です。**

ハサミ・爪切りについては、必要な場合は看護師にお申し出いただければ、その都度貸し出しいたします。

※パソコン・携帯電話などはお持ち込みいただけますが、管理はご自身でお願いいたします。
詳しくは5ページをご覧ください。

4 入院中の生活について

入院中は、それぞれ事情の異なる方と共同生活をすることになります。
入院中の過ごし方について、お互いに次のことを守り、皆様が快適な入院生活を送れますよう
ご理解とご協力をお願いします。
ご不明な点がありましたら看護師にお尋ねください。

基本的な1日の流れ

起　　床	6:00
食　　事	朝 8:00　昼 12:00　夕 18:00
一般面会	13:00～18:00
消　　灯	21:30

洗面は起床時間以降にお願いします。
起床時間前・消灯時間後のテレビ視聴および電子機器等の使用はご遠慮ください。
HCU病棟は面会時間が異なります。詳しくは看護師へお尋ねください。

食事について

患者さんそれぞれの状況に合わせ、適切な食事を提供させていただきます。

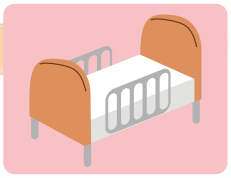
一般食の方は選択メニューもございます。
食事に関するご希望や食物アレルギーがありましたら、看護師または、管理栄養士にご相談ください。

シャワー、洗髪について

浴室の利用時間は 10:00～17:00（予約制）です。

利用希望の方は看護師にお申し出ください。
入浴セットの申込みのない方はシャンプー等必要なものをご準備ください。
許可のない方には清拭タオルをお配りし、必要時は看護師がお手伝いいたします。
当院は安全・感染の観点から入浴はしていません。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。

シーツ・病衣の交換について



シーツ交換は週1回、入院セット貸し出しの病衣交換は週2回です。
（入院セットについては別紙案内をご覧ください）

交換を行う曜日は病棟によって異なります。
急な交換が必要になった際は、遠慮なく看護師にお申し出ください。

喫煙・飲酒について

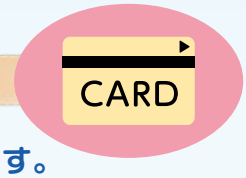
敷地内は全面禁煙となっております。（電子タバコも不可）
入院中の飲酒は禁止となっております。（ノンアルコールも不可）

貴重品等について

貴重品や現金の持ち込みは必要最小限にしてください。

保管には床頭台の鍵付き引き出しをご利用いただき、鍵は必ず患者さんご自身で管理してください。
盗難、紛失などのトラブルについて、当院は責任を負いかねます。

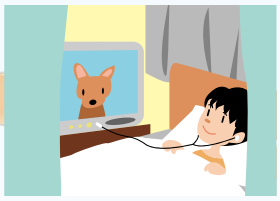
プリペイドカードについて



テレビ、冷蔵庫、洗濯機・乾燥機をご利用の際に必要となる共通のカードです。

各病棟デイルームの自動販売機でご購入いただけます。
1枚1,000円で、テレビの場合はおよそ20時間視聴可能です。
残額は本館1階薬剤部の横にある精算機で払い戻しいたします。

テレビ、冷蔵庫について

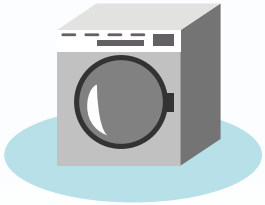


全てのベッド横にテレビおよび小型冷蔵庫を備えています。

ご利用にはプリペイドカードが必要です。
テレビの視聴は起床から消灯までの時間内（6:00～21:30）でお願いいたします。
視聴の際は、周りの方の迷惑とならないよう、必ずイヤホンを付けてご利用ください。

洗濯機・乾燥機について

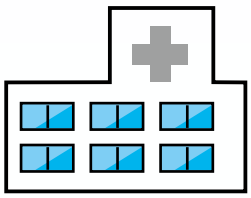
各病棟1台および7階のコインランドリーがご利用いただけます。



利用時間は7:00～20:00です。
洗濯洗剤は各自でご用意ください。
利用料金はプリペイドカードでの精算となります。

入院中の他医療機関への受診について

入院中は原則、他の医療機関の受診は（お薬の処方も）できません。
入院中に専門的な診療が必要になった場合は、当院から他医療機関へ紹介いたします。
主治医に相談なく他医療機関を受診することのないようにお願いします。
相談なく受診した場合は、全額自己負担となります。
他医療機関に受診予約がある場合は、必ず看護師へご相談ください。



パソコン、タブレット、携帯電話、携帯ゲーム機等の院内使用について

・使用の可否については医師および看護師の指示に従ってください。
病状等により使用を控えていただく場合があります。
使用を希望される場合は、看護師にお申し出ください。

・携帯電話は必ずマナーモードに設定してください。
他の電子機器についても、イヤホンを付けるなど、周りの方の迷惑とならないようお願いいたします。

・使用可能範囲は、ご自分のベッドの範囲内とします。
医療機器が多いためHCUでは使用できません。
携帯電話等で通話を行う際は、各病棟の公衆電話コーナー付近、又はデイルームでご使用ください。

・使用可能時間は、起床から消灯まで（6:00～21:30）です。

・テーブルタップ等による多重配線はご遠慮ください。
電源コードが移乗・移動の妨げにならないようお願いします。

・外来病棟で無料のフリー Wi-Fiが使用できます。
設定方法は院内掲示でご確認ください。（2026年1月から）

・機器の破損および盗難、紛失などのトラブルについて、当院は責任を負いかねます。
必ずご自身で管理してください。

ご面会・お見舞いについて

面会謝絶・面会制限をご希望の場合は、入院時にお申し出ください。
患者さんの安全な療養環境を維持するため、ご面会の際は以下の点についてご協力をお願いいたします。

・一般の方の面会時間は原則として13:00～18:00です。面会受付票をご記入いただきます。
HCU病棟は面会時間が異なります。詳しくは看護師へお尋ねください。

・感染症の流行状況に応じて面会時間や面会方法を変更する場合がございます。

・ご面会の方は「面会者」の札を着用してください。
面会受付時に人数分の札をお渡しいたします。お帰りの際にご返却ください。
面会受付および札の返却場所は下記のとおりです。

平日 13:00～17:00　各病棟スタッフステーション
上記以外の時間帯　防災センター

・多人数での面会は患者さんの安静の妨げになりますのでご遠慮ください。

・患者さんの病状および診療・看護の都合により、面会を制限したりお断りする場合があります。

・以下にあてはまる方は、面会できません。
① 未就学児
② 酒気を帯びている
③ 自分または同居家族が感染症にかかっている
（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、麻疹（はしか）、風疹、水痘（みずぼうそう）、おたふくかぜ など）

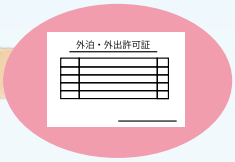
・院内での写真・動画撮影はご遠慮ください。

付き添いについて

付き添いは原則として必要ありませんが、患者さんの状況によりご相談をお受けいたします。
ご家族の付き添いを希望される場合は看護師へお申し出ください。

付き添いをされる場合は「付き添い許可願」のご記入をお願いいたします。
付き添い用補助ベッドの貸し出し（有料）をご希望の方はお申し出ください。

外出・外泊について



外出・外泊には主治医の許可のうえ、所定の手続きが必要です。
医師・看護師にお申し出ください。

なお、**20:30～6:00**は防犯管理のため外出できません。ご協力をお願いいたします。

駐車場のご利用について

原則として入院患者さんの駐車場利用はご遠慮いただいております。

諸事情により駐車される場合は看護師にご相談ください。
ご面会の方は駐車料金を割引しますので、本館1階総合受付または防災センターに駐車券をご提示ください。
付き添いの方は病棟で対応しますので、各病棟にご相談ください。

非常時について

災害等の非常時には、必ず職員の指示・誘導に従ってください。
避難経路については各病室の入口に掲示しています。あらかじめご確認ください。

院内緊急放送「ハリーコール」について

入院中および来院中の全ての方について、病状の急変があった場合に院内緊急放送として「ハリーコール」を行っております。

この放送は、院内で緊急対応を要する場合に、多くの職員を集め早急に対応できるようにするためのものです。
急変の対応は昼夜関係なく行いますので、夜間おやすみの時にもこの放送をお聞きになる場合があります。
ご理解とご協力をお願いいたします。

5 入院費について

入院費の請求は毎月10日の翌平日です。係員が病室に請求書をお持ちします。
（患者さんの状況によっては、請求書を本館1階⑥窓口でお預かりしている場合もあります）

ご退院の際は、退院当日または前日（休日退院の場合は前平日）に請求書をお持ちしますので、ご退院までにお支払いをお願いいたします。

お会計は本館1階⑥お支払窓口、または自動精算機で行います。請求書を持ってお越しください。
クレジットカードもご利用いただけます。

会計可能時間帯　⑥お支払窓口　平日 8:30～17:15
自動精算機　24時間無休

精算後に追加の検査や処方などがあった場合、後日追加料金をご請求させていただくことがございますので、ご了承ください。

事前に入院費の概算を希望される場合は、看護師にお申し出ください。

医療費について不明な点がある場合や、急な退院等で当日のお支払いが難しい場合は、本館1階②相談・入院窓口までお問い合わせください。

入院費の計算方法

当院の入院費はDPC/PDPS（診断群分類に基づく1日当たり包括支払制度）により計算を行っています。
DPC/PDPSでは、傷病名ごとに1日あたりの入院診療費が定められており、これにはほとんどの処置・検査などの費用が包括されて（含まれて）います。
包括対象外である手術やリハビリ、一部の処置・検査などについては出来高での計算となります。
（詳しくは医事課入院係にお問い合わせください）
これらを合わせた医療費の自己負担額と、食事療養費、特別室・二人部屋等の室料、および診断書料金等の合計が、お支払いいただく金額となります。

高額療養費制度について

保険適用の医療費について、ひと月（1日から末日までの暦月）の自己負担額が上限額を超えた場合、超過分が払い戻される制度です。
上限額は患者さんの年齢や前年の世帯所得によって異なります。
マイナ保険証で受付を行い、情報提供に同意すれば自動的に限度額以上の支払いが不要になります。
従来の「限度額適用認定証」は不要です。
またマイナ保険証ではなく資格確認書（健康保険証）で受付を行った場合でも、入院申込書にあります高額療養制度の資格確認書（健康保険証）による認定証の「オンライン取得に同意」いただきますと、高額療養制度が利用でき、窓口負担が自己負担限度額にとどまります。
当院にて限度額認定証のオンライン取得ができなかった方に関しては、ご自身での申請が必要となる場合がございます。
対象の方には別途お知らせ致しますので、ご了承ください。

申請について

ご加入の健康保険により申請方法が異なります。
国民健康保険および協会けんぽの方は、**資格確認書（健康保険証）と印鑑**をご用意ください。
その他の保険の方は、各保険の窓口および担当者にご確認ください。

国民健康保険	下関市の方　：下関市役所保険年金課給付係、および各支所（一部例外を除き、即日交付されます）
	下関市以外の方：各市町村の役所・役場
全国健康保険協会（協会けんぽ）	各都道府県の協会けんぽ窓口（郵送可）
組合健康保険	お勤め先の会社の担当者または健保の窓口
組合国民健康保険	お勤め先の会社の担当者または健保の窓口

6 退院について

退院または転院は、原則として平日の午前中にお願いしております。
退院日が決まりましたら、看護師より退院の時間および食事の有無について確認させていただきます。
退院当日は以下のような流れとなっています。

①入院費およびプリペイドカードの精算
②病棟にて、診察券、退院時の薬、その他書類等のお渡し
③病棟にて、次回の受診、退院後の療養生活等についてご説明
④忘れ物がないかご確認のうえ、退室

7 診断書・証明書について

診断書や証明書の種類により、受付窓口、料金が異なります。（下の表をご覧ください）
生命保険会社提出用診断書および傷病手当金支給申請書については、出来上がりまでの期間として作成可能となった日（退院日、受付日等）からおよそ7日～10日間（土日祝を除く）を要しております。またすべての書類について、証明する内容やその他の事情により、これより長くお待たせする場合もございます。ご了承ください。

書類	受付窓口	料金
生命保険会社提出用診断書	1階②窓口	7,000円+税
傷病手当金支給申請書	1階②窓口	1,000円（保険適用あり） （例：3割負担の方は300円）
退院証明書	病棟（退院後は外来）	無料
一般診断書	病棟（退院後は外来）	3,000円+税

8 患者相談室（よろず相談窓口）について

当院では、患者さんやご家族が安心して治療に専念できるように、『患者相談室』を設置しております。福祉制度の活用方法や、療養上の不安・悩み事等について、専門の相談員がご相談に応じます。ご相談内容は秘密厳守いたしますので、安心してご相談ください。

相談内容

- 医療費や生活費のことが心配
- 退院後、病気を抱えながらの生活が心配
- 介護保険や福祉制度の利用方法が知りたい
- 今後は施設へと考えているけど、どこにどんな施設があるの？
- 緩和ケア（ホスピス）って何？
- セカンドオピニオン（他院の医師の意見を聞く）はどうしたらいいの？
- 病気になって不安がいっぱい、誰に相談していいかわからない
- 医療安全に関すること

相談をご希望の方は、主治医、看護師、または病棟担当の医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）へお申し出いただくか、直接よろず相談窓口へお問い合わせください。

よろず相談窓口　本館1階　総合受付右手側
受付時間　平日 8:30～17:15

9 個人情報の保護について

個人情報保護に関する方針

当院では、患者さんに安心して治療を受けていただけるよう、患者さんの個人情報の取り扱いに万全の体制で臨んでおります。
そのため、患者さんが入院されているか否か、および入院されている病棟・病室について、**電話によるお問い合わせには原則としてお答えしておりません。**

カルテ（診療録）の開示について

当院では、患者さんご本人からのお申し出があれば、カルテの開示を行っております。
開示を希望される方は、1階医事課窓口にお申し出ください。
（開示には手数料がかかります）

10 各フロアのご案内

本　館

東　館		西　館
東7病棟	7階	コインランドリー
東6病棟	6階	西6病棟
東5病棟	5階	西5病棟
院内図書（わかば文庫）		
手術センター	4階	HCU　西4病棟
検査センター	3階	リハビリセンター
外来診療科 （消化器内科・血液内科 糖尿病・内分泌内科・眼科 消化器外科）	2階	外来診療科 （耳鼻咽喉科・泌尿器科・皮膚科 婦人科・歯科口腔外科） コンビニエンスストア・ATM
外来診療科 （総合診療科・脳神経内科・呼吸器外科 循環器内科・呼吸器内科・緩和ケア内科 脳神経外科・整形外科・血管外科）	1階	総合受付・医事課・薬剤部 地域連携部・栄養指導室 患者相談室（よろず相談窓口） 防災センター・救急処置室・中央処置室
公衆電話は1階総合受付横と5病棟に設置しています	地下	R1検査室

別　棟

血液浄化センター
放射線部 CT・MRI X線撮影 内視鏡センター

施設のご案内

2階

●コンビニエンスストア（ヤマザキショップ）
営業時間　平日　8:00～18:00
土日祝 10:00～14:00

5階

●院内図書（わかば文庫）
開館時間　7:30～21:00

●自動販売機
1階ホール／2階ATM前
4～7階デイルーム

●プリペイドカード精算機
（残額払い戻し）
1階薬剤部横

●ATM（山口銀行）
2階西館側
利用時間　9:00～18:00

11 患者さんの安全を守るために

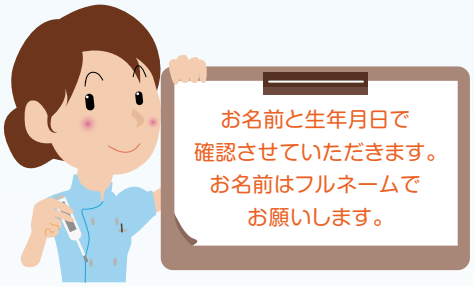
当院では、皆様に安心して治療を受けていただけるよう、全職員が医療の安全性の向上に努めています。医療事故を防止し、医療の質と安全を守るためには、職員だけではなく皆様のご協力が必要です。ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解いただきますよう、お願いいたします。

患者誤認防止のために

病院には同姓、同名、類似名の方が多数いらっしゃいます。当院では、患者さんの取り違え・誤認を防ぐため、以下のような対策を行っています。

・患者さんと医療者による氏名（フルネーム）と生年月日の相互確認

職員より、患者さんのお名前（フルネーム）と生年月日で確認させていただきます。
患者さんご自身に、お名前（フルネーム）と生年月日で名乗っていただきます。
診察、採血、点滴、検査、お薬のお渡しなど、様々な場面でお名前をお伺いします。
ご面倒をおかけしますが、フルネームと生年月日でお答えいただきますようお願いいたします。



・患者識別用ネームバンドの装着

入院中の患者さんには、患者識別用ネームバンドの装着をお願いいたします。お名前の確認と合わせて、多重チェックに使用します。

ネームバンド装着について

・入院期間中は常時装着をお願いします。
・装着により、皮膚が赤くなったり、痒くなったりした場合は、看護師または医師へお知らせください。
・ご自分で外さないようお願いいたします。外出、外泊などで一時的に外したい場合はお申し出ください。

・お名前を掲示させていただきます

患者さんの安全と確認のため、病室の入り口やベッドにお名前を掲示させていただいております。
また、ピクトグラム※（情報を共有するカード）をベッドに掲示させていただく場合もあります。
都合の悪い方はお申し出ください。

※ピクトグラムとは、文字や言語に頼らず、絵や図形を使って情報を伝える記号です。

ご理解とご協力をお願いいたします。

転倒転落防止のために

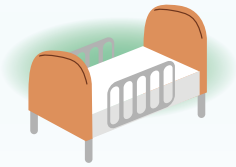
入院生活をする病院は、それまでの住み慣れた環境と異なります。生活環境の変化に加え、病気やケガによる体力・運動機能の低下などから、思いもかけない事故が起こることは少なくありません。転倒転落事故が予測される場合や、治療に支障をきたし危険が伴う場合は、見守りのためのセンサーや器具を使わせていただくことがあります。

また、**ご家族の方に面会を多くしていただいたり、物品の購入などのご協力をお願いすることもあります。**

ナースコール

いつも手元に置いて、必要な時はいつでも遠慮なく押してください。
転倒転落予防のため、起き上がったり移動するときは、無理せず介助を呼んでください。

ベッド



ベッドの上に立ったり、身を乗り出したりしないでください。
ベッド柵は外さないでください。

オーバーテーブル

車輪がついているため動きます。
もたれかかったり、立ち上がるときなどの支えにはしないでください。

履　物

スリッパやサンダルは脱げやすく転倒しやすいので、当院では禁止とさせていただいております。
履き慣れた靴（踵がおおわれた履物）をご用意ください。

段　差

わずかな段差でもつまずくことがあります。
手すりにつかまったり、歩行器を使用したり、もしもの時に倒れないよう予防しましょう。

杖・押し車

自宅で使い慣れた押し車や杖を持ってきていただいても構いません。
その際は職員にお申し出ください。

車椅子

車いすに乗り降りする際は、必ずブレーキをかけてください。
足置き（フットレスト）には立たないでください。

身体拘束

患者さん自身の安全のため、ご家族の同意を得たうえで、主治医の判断のもとに身体の拘束を行う場合があります。

転倒転落した場合の状態確認・観察について

転倒転落した場合、特に「頭を打った」場合や「血をさらさらにする薬を飲んでいる」場合は、頭の中で出血が起きることがあります。そうなった場合に早期に対応できるよう、定期的な状態確認が必要です。

当院では、転倒転落後6時間までは1時間ごとに、更にその6時間後、およびその後は12時間ごとに、全体で転倒転落後72時間まで、定期的な状態確認・観察を行っております。

お休み中でも確認のため声をお掛けしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

院内感染防止のために

私たちの周りにはさまざまな菌やウイルスが存在しています。

健康な時には問題なく抵抗できる菌・ウイルスであっても、病気や治療で抵抗する力が低下した時には重大な感染症を引き起こす場合があります。

当院では、すべての患者さんが安心して入院生活を送れるよう、感染防止対策を行っています。

職員だけではなく、患者さん、ご面会の方全員のご協力をお願いいたします。

手洗い・手指消毒 病室に入る前と出るときは、入口の手指消毒薬で手をきれいにしてください。

マスクの着用 咳やくしゃみが出るときは、マスクの着用をお願いします。

面会について 発熱・咳などの症状がある方の面会はご遠慮ください。
面会時間・人数の制限のご協力をお願いいたします。

職員の対策 職員も手指消毒・必要に応じた防護具を使用しています。
感染症の状況により病院内マスク着用をお願いします。

持ち込み品 飲食物の持ち込みはご遠慮ください。
生花は、花瓶などの水に細菌が繁殖することがあるため、持ち込みをお断りすることがあります。
お荷物は棚の中に収納し、床に直接置かないようにしてください。